

# 1. 第7期(2017年7月～2018年6月)事業報告・決算報告・監査報告

## 事業報告

1993年6月5日にMELONが設立され、25年目の事業を終了しました。公益財団法人に移行してからの事業期も第7期を終えました。

第7期は、ストップ温暖化センターみやぎにおいて前年に引き続き学校等を対象に「キリバス環境出前講話」を実施しました。また宮城県からの新規委託事業として「地球温暖化防止活動推進員(以下「推進員」と記載)新規募集養成研修業務」「地球温暖化防止対策普及啓発事業」の2本を受託し、前年から引き続きの委託・補助事業と合わせ宮城県から4本の事業を受託・実施しました。地球温暖化防止全国ネット経由の環境省補助事業も前年同様2件を受託し、COP21(気候変動枠組条約第21回締約国会議)において採択された国際的枠組「パリ協定」のもとで各国の具体的なCO<sub>2</sub>排出削減と今後の適応策も求められる中、ニーズに合わせた地球温暖化対策活動を模索しながら進めました。

環境省からの請負事業「東北環境パートナーシップオフィス(EPO 東北)運營業務」は2013年度からの請負期間が8年目となり、これまでの業務に加え新たなEPO東北業務として2017年7月に東北地方ESD<sup>1)</sup>活動支援センターを開設しました。

地球環境基金の助成を受けて実施した「キリバス共和国における再生可能エネルギーの開発・普及事業」は2年目となり、10月にはキリバス共和国の政府及び環境団体関係者が来日し、双方の環境活動について意見を交わし交流を深めました。

MELON 情報センターではWEB、メーリングリスト、ブログでの情報発信の他、学生ボランティアと連携した会員団体の取材や環境紙芝居の上演など多角的な活動を行いました。

その他部会・プロジェクトの活動では、各種環境市民講座の開催、「水の神さまプロジェクト」による水文化の調査・発信の継続、大人の食育を実践する「仙臺農塾プロジェクト」や「オーガニック・ウィーク・センダイ」の実施、ごみ処理場見学ツアーの開催、事務局サロンスペースでの環境プチ講座、子ども向けソーラーカー講座、薪・ペレットストーブの普及啓発イベント、プロスポーツでの環境活動、県産材を活用した環境配慮型住宅の普及活動など、多くの会員・市民に向けて多様な活動を行いました。

第7期全体としては、前期からの活動の継続が中心でしたが、宮城県に要望し続けていた新規推進員の募集養成業務を受託するなど、新たに有効な活動も生まれました。これを含め、環境省や宮城県等の委託・補助事業についてはこれまで通り有意義な事業獲得に努めました。

またMELONの活動のあり方、体制や財政の見直し等を2年に渡り検討してきた「組織基盤強化プロジェクト」は理事会に「2030年のMELON～めざす姿と21のアクションプラン～」を提案し一定の役割を終えました。今後は理事会で決議された同アクションプランをできることから実施していきます。

- 1) ESD : (Education for Sustainable Development) 環境、貧困、人権、平和、開発といった様々な現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組む (think globally, act locally) ことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動のこと。

## I. 第7期事業の基調に関する活動報告

### 1. 持続可能なくらしの提案

将来に向けて持続可能なくらしを実現するために、地球温暖化防止に向けて家庭での省エネを促すうちエコ診断活動やごみの分別や資源リサイクルについて学ぶ講座の開催等を行いました。

### 2. 自然生態系と生物多様性の維持

自然生態系や生物多様性の理解を促進するための貸森林での自然観察・山遊び体験活動や、自然環境維持のための水質調査活動、森林資源を有効活用していくための薪・ペレットストーブ普及啓発活動等を行いました。

### 3. 環境に配慮した生産・事業活動との協同と支援

情報紙・メーリングリストなどによる会員企業への幅広い環境情報の発信、地域の食文化や地産地消を支援し普及啓発するため仙臺農塾イベントの開催等を行いました。

### 4. 環境教育と普及啓発活動の推進

ストップ温暖化センターみやぎを中心とした出前講座や講師派遣活動の実施、宮城県地球温暖化防止活動推進員の活動支援等を行いました。

### 5. つながりの中で問題解決のできる組織作り

MELONのこれまでのネットワークや行政との協働を通じ、様々な市民・企業・団体と連携して環境問題について考え、解決するためのイベント・講演会等の普及啓発活動を行いました。

## 【3年間の実績】

【表1】

	第5期 (2015年7月～2016年6月)	第6期 (2016年7月～2017年6月)	第7期 (2017年7月～2018年6月)
会員数	647 (入 22・退 57)	638 (入 18・退 27)	606 (入 24・退 56)
経常収益	77,307,827 円	57,834,172 円	65,343,888 円
経常費用	76,836,177 円	59,885,012 円	64,510,165 円
当期経常増減額	471,650 円	△2,050,840 円	833,723 円
一般正味財産期首残高	4,527,070 円	4,926,720 円	2,803,880 円
一般正味財産期末残高	4,926,720 円	2,803,880 円	3,565,603 円
基本金 (指定正味財産)	45,546,958 円	45,546,958 円	45,546,958 円
新たな事業・活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「みやぎ薪・ペレット利用連携促進事業」を実施</li> <li>・「IPCCレポートコミュニケーター養成・活動サポート事業」を実施</li> <li>・「ネオニコフリーの実践にむけた意識調査と啓発」を実施</li> <li>・「東京海上日動 Green Gift プロジェクト」におけるイベント実施</li> <li>・「温室効果ガス削減目標に関する日本の約束草案(政府原案)に対する意見書」を提出</li> <li>・「みやぎ環境税のあり方に対する意見書」を提出</li> <li>・「環境省地球温暖化対策計画(案)に対する意見書」を提出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「キリバス環境出前講話」を実施</li> <li>・水の神さまプロジェクトにて「まちづくり人応援助成金」受託、「日本水大賞審査部会特別賞受賞」</li> <li>・「オーガニック・ウィーク・センダイ」を実施</li> <li>・地球環境基金「キリバス共和国における再生可能エネルギーの開発・普及事業」を実施</li> <li>・宮城県、富谷市に「薪ストーブ・ペレットストーブ本体購入及び薪・ペレット購入の補助要請書」を提出</li> <li>・宮城県に「河川整備計画に対する意見書」を提出</li> <li>・「仙台市公園マネジメント方針」に対する意見書提出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮城県委託事業として「地球温暖化防止活動推進員新規募集養成研修業務」「地球温暖化防止対策普及啓発事業」を受託</li> <li>・EPO 東北内に「東北地方ESD 活動支援センター」を設置</li> <li>・「宮城県地球温暖化対策実行計画(区域施策編)(中間案)に対する意見書」を提出</li> <li>・「宮城県再生可能エネルギー・省エネルギー計画に対する意見書」を提出</li> </ul>

## II. 第7期の強化して取り組む事業のポイントに関する活動概要

### 1. 低炭素社会構築に向けた普及啓発活動

「キリバス環境出前講話」や「うちエコ診断事業」の実施、県内各自治体のイベントへの出展など低炭素社会構築に向けた活動に注力しました。

### 2. 部会間（センター・プロジェクトを含む）の連携・活性化

事務局内の会議等で密に情報交換を行い、部会間の共通課題や目的を確認するとともに、講師等の有効情報の共有・活用を心がけて活動しました。

### 3. 組織基盤の強化

今後の MELON が取り組むべき課題や部会・プロジェクトのあり方、活動体制、財政等も含めた組織基盤の強化を検討してきた「組織基盤強化プロジェクト」において、「2030年の MELON～めざす姿と21のアクションプラン」（「活動資料」を参照）を策定しました。今後は理事会の下にテーマごとの専門委員会を設置しアクションプランの内容を検討・実施していきます。

## III. 主催イベント報告

上記の重点テーマを柱に各部会・プロジェクト等が中心となって各種イベントを開催し、のべ18回、420名の参加となりました。

【表2】

	日時	タイトル	場所	講師	担当部会	参加者数
1	2017年 7月22日(土) 10:00～12:00	夏休み宿題企画 親子でソーラーカーを作ろう！	フォレスト仙台 501会議室	自然エネルギー 等普及プロ	自然エネ ルギー	14
2	9月16日(土) 9:00～14:00	田んぼの中には何が？ ～ネオエコフリーの田んぼで生きもの調査～	郷右近秀俊氏の田 んぼ(大郷町)	郷右近秀俊氏 (農家)	食部会	15
3	9月23日(土) 13:30～16:00	第22回 MELON 会員と市民のつ どい MELON フェスタ	仙台市シルバー センター	—	MELON 事務局	87
4	10月11日(水) 19:00～21:00	仙臺農塾 Vol.6 第1回 「椎茸がつなぐ、里山今昔物語」	Star garden	芳賀裕氏(森のき のこ運営責任者)	食部会	17
5	10月14日(土) 13:30～14:30	MELON cafe プチ講座 「間伐材で作る小物スタンド」	MELON 事務局	MELONcafe 企画部	MELON cafe	8
6	10月28日(土) 9:00～15:30	秋の森で遊ぼう！ ～川崎町貸森林で自然観察& 山の遊び体験会！～	川崎町貸森林	エコ・森林、 半澤夏実氏(野遊び コンシェルジュ)	里山 応援団	16
7	11月8日(水) 19:00～21:00	仙臺農塾 Vol.6 第2回 「自然に寄り添うお米作り～土と 植物と、あとは人の手間だけ～」	地酒地料理 太左エ門	太田俊治氏 (無肥料・自然栽 培実践農家)	食部会	18
8	11月29日(水) 9:50～15:50	ごみのゆくえを見てみよう！	新港リサイクル 株式会社他	—	4R 推進 部会	34
9	12月2日(土) 13:30～14:30	MELON cafe プチ講座 「リメイクキャンドル作り」	MELON 事務局	MELONcafe 企画部	MELON cafe	9

10	12月23日(土) 12:00~14:00	「ゴミのリサイクルと減量化 ～分別回収の意義～」	せんだい環境 学習館たまき さんサロン	村松淳司理事、 株式会社サイコ ー(池端みなみ 氏、澤敦子氏)	エコシテ ィ仙台	12
11	2018年 2月14日(水) 19:00~21:00	仙臺農塾 Vol.6 第3回 「宮城の海から発信！ ホヤホヤなホヤ話」	にほんしゅ屋 シマウマ酒店 nico	渥美貴幸氏 (一般社団法人フ イツチャーマ ン・ジャパン)	食部会	25
12	2月24日(土) 13:30~14:30	MELON cafe プチ講座 「米粉で簡単♪桜もち& イチゴ大福作り」	MELON 事務局	MELONcafe 企画部	MELON cafe	9
13	3月3日(土) 10:30~14:10	さらに森に行きたくなる！親子の 森遊び in 向山こども園	向山こども園	向山子ども園、 NPO 法人フォレ ストサイクル元 樹、エコ・森林、 半澤夏実氏	里山 応援団	32
14	4月11日(水) 19:00~21:00	仙臺農塾 Vol.6 第4回 「駒米さんのもふもふ羊放牧物語」	TRATTORIA CUCINA L'ORANGERIE	駒米宏一郎氏 (涌谷町観光栗園 黄金山牧場代表)	食部会	34
15	5月9日(水) 19:00~21:00	仙臺農塾 Vol.6 第5回 「豆腐、その奥深き世界」	綴 café	千石めぐみ氏 (豆腐マイスタ ー、みやぎシニ ア食育コーデ ィネーター)	食部会	28
16	5月12日(土) 10:00~12:00	生ごみ堆肥化&ベランダ園芸講座 キッチンでおしゃれに ハーブを楽しもう♪	フォレスト仙台 501 会議室	吉田満氏 (ステップ ナッツ)	4R 推進 部会	16
17	6月9日(土) 13:30~15:30	MELON cafe プチ講座 「空きビンのリメイク♪ ガラスエッチング」	MELON 事務局	MELONcafe 企画部	MELON cafe	10
18	6月13日(水) 19:00~21:00	仙臺農塾 Vol.6 第6回 「みんなでミョウガタケを 味わおう♪」	PIZZERIA PADRINO DEL SHOZAN	三浦隆弘氏 (名取市農家)	食部会	36

#### IV. 活動組織ごとのまとめ

テーマごとに会員・市民と連携し積極的な活動を展開しました。

各部会・プロジェクトとも、時代のニーズに応じてより有効な活動をするために、活動内容について積極的に意見交換しました。公益性の高い活動をしていくために活動内容の一層の充実に努めました。(詳細は「活動資料」を参照。)

##### 1. 第22回 MELON 会員と市民のつどい

「第22回 MELON 会員と市民のつどい MELON フェスタ」は、前年同様、会員と役員や会員同士の交流を目的とした交流イベントとして2017年9月23日(土)に開催しました。今回は仙台駅から徒歩5分の仙台市シルバーセンター第一研修室を会場とし、サンバグループ「サンバ de バテール」のステージや学生サークル等の環境活動アピール、会員企業や各部会・プロジェクトのブース出展など多彩な内容で行いました。

第8期の会員と市民のつどいは2018年9月29日(土)に仙台市シルバーセンター7F 第一研修室で開催予定です。

## 2. センター

ストップ温暖化センターみやぎでは、家庭での省エネアドバイスなどを行う「うちエコ診断」および「うちエコ診断士養成研修」、「地球温暖化防止活動促進事業」、「地球温暖化防止活動推進員新規募集養成研修業務」、「地球温暖化防止対策普及啓発事業」を実施しました。また、地球温暖化防止活動推進員と協力して地域イベントへの出展等を行いました。

情報センターでは、情報紙やメールマガジンでの情報発信の他に、学生ボランティアとの協力による環境活動、環境紙芝居の上演など多角的な環境情報の発信を行いました。

## 3. 部会・プロジェクト

各部会・プロジェクトは、タイムリーで有意義なテーマ・内容の講演会、観察会、普及啓発イベントなどを企画・開催しました。

## 4. 委託事業・助成金等

【表3】

事業名	交付者	事業科目	事業期間
H29年度東北環境パートナーシップオフィス運営業務	環境省	委託事業	2017年4月1日～ 2018年3月31日
「新しい復興」連携支援制度	復興庁	補助金	2017年5月19日～ 2018年3月31日
H29年度うちエコ診断士等養成研修業務	宮城県	委託事業	2017年5月19日～ 2017年10月20日
H29年度うちエコ診断実施支援事業補助金	宮城県	補助金	2017年9月25日～ 2018年3月24日
H29年度地球温暖化防止活動推進員新規募集養成研修業務	宮城県	委託事業	2017年6月30日～ 2018年1月31日
H29年度地球温暖化防止対策普及啓発事業	宮城県	委託事業	2017年6月30日～ 2018年3月23日
H29年度仙台市消費者団体活動補助金	仙台市	補助金	2017年6月15日～ 2018年3月20日
H29年度地域の魅力再発見食育推進事業補助金	仙台市	補助金	2017年9月20日～ 2018年3月14日
H29年度地域における地球温暖化防止活動促進事業	一般社団法人地球温暖化防止全国ネット	補助金	2017年5月30日～ 2018年2月28日
H29年度低炭素ライフスタイル構築に向けた診断促進事業	一般社団法人地球温暖化防止全国ネット	補助金	2017年5月30日～ 2018年2月28日
第3回全国ユース環境活動発表大会地区審査会の開催に係る業務	独立行政法人環境再生保全機構	委託事業	2018年2月3日～ 2018年2月4日
「Green Gift 地球元気プログラム」運営支援に関する委託契約	日本NPOセンター(東京海上日動)	委託事業	2017年10月1日～ 2018年9月30日
H28年度地球環境基金「キリバス共和国における再生可能エネルギーの開発・普及」	独立行政法人環境再生保全機構	助成金	2017年5月1日～ 2018年3月31日
2017年度「ネオニコチノイド系農薬に関する企画」の公募	一般社団法人アクト・ビヨンド・トラスト	助成金	2017年4月1日～ 2018年3月31日
H29年度子どもゆめ基金助成金	独立行政法人国立青少年教育振興機構	助成金	2017年4月7日～ 2018年3月31日

## V. 評議員会、理事会、監事会運営

### 1. 評議員会（3回開催）

【表4】

	日程	主要議題
第1回	2017年 8月21日	第6期事業報告・決算報告および監査報告について、役員を選任について他
第2回	2018年 2月26日	組織基盤強化プロジェクトについて他
第3回	6月18日	第8期事業計画案・予算について他

### 2. 理事会（6回開催）

【表5】

	日程	主要議題
第1回	2017年 7月31日	第6期事業報告・決算報告および監査報告について他
第2回	10月16日	第7～8期副理事長互選について他
第3回	12月11日	第7期事業状況報告他
第4回	2018年 2月6日	組織基盤強化プロジェクトについて他
第5回	4月9日	組織基盤強化プロジェクトからの提案について、第8期事業計画第一次案について他
第6回	6月4日	第8期事業計画二次(最終)案・予算について他

### 3. 監事会（1回開催）

【表6】

	日程	主要議題
第1回	2018年 7月26日	第7期・理事の業務執行状況並びに決算について

## VI. 行政、他団体とのパートナーシップ、政策提言等の活動

公的審議会委員会等に会員・役員・事務局が積極的に参画するとともに、行政に対する提案活動をすすめました。

### 1. 行政・他団体への政策提言等

【表7】

	提出日	内容	提出先
1	4月23日	再生可能エネルギー・省エネルギー計画に対する意見	宮城県再生可能エネルギー室 省エネルギー推進班

2	4月26日	宮城県地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（中間案）に対する意見	宮城県環境政策課 温暖化対策班
3	5月29日	鳴瀬川流域水循環計画見直しに関するヒアリング対応（対応者：水部会・高橋春男部会長、篠原富雄氏、佐藤博子氏）	宮城県環境対策課環境影響評価班、株式会社東京建設コンサルタント

## 2. 行政・他団体の審議会などへの委員派遣等

【表8】

国	東北地方気候情報連絡会委員、東北地域エネルギー・温暖化対策推進会議構成員
宮城県	環境審議会委員、環境審議会地球温暖化対策地方公共団体実行計画策定専門委員、「ダメだっちゃ温暖化」みやぎ県民会議委員、みやぎ復興住宅整備推進会議委員、宮城県再生可能エネルギー等・省エネルギー促進審議会委員
仙台市	環境審議会委員、環境審議会地球温暖化対策専門部会委員、地球温暖化対策推進協議会委員、環境配慮型店舗・事業所認定委員会委員、アメニティせんだい推進協議会委員、廃棄物対策審議会委員、杜の都の市民環境教育・学習推進会議委員、仙台プロスポーツネット幹事、3R 推進キャンペーン実行委員会委員、公園緑地協会評議員、地域公共交通会議委員、土地利用調整審議会委員、仙台市食育推進会議委員
他市町村	大崎市バイオマス産業都市構想検討委員会委員、大崎市森林ビジョン策定委員会委員
他団体	特定非営利活動法人 気候ネットワーク理事・運営委員、仙台広域圏 ESD・RCE 運営委員会委員、消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎ委員、COOP 緑の基金運営委員会委員

### 3. 行政・他団体などが主催する企画の共催・後援及び講師の派遣等

#### ◆共催・名義後援

【表 9】

	開催日	名称等	内容	主催
1	10月8日	りふ環境まるとフェア 2017	名義後援	利府町、りふ環境まるとフェア実行委員会
2	12月5日	フロン対策シンポジウム「境界のない空・大気・フロン～ともに目指そう地球環境保全！～」	名義後援	一般社団法人あきた地球環境会議
3	3月14日	エネルギー基本計画に関する情勢共有学習会「今こそ自然エネルギーを活かす政策転換を！」	名義後援	自然エネルギーで豊かな日本を創ろう！アクション
4	5月13日	自然エネルギーによる地域再生フォーラム	名義後援	エネシフみやぎ、生活協同組合あいこープみやぎ

#### ◆講師派遣

【表 10】

	実施日	内容	対応者	主催
1	7月12日	温暖化を防ぐには？ ー私たちにできることー	推進員(千葉智恵氏)	栗原市立築館小学校
2	7月31日	ソーラーランタンづくり	自然エネルギー等普及プロジェクト(今野勇氏)	館腰市民会館
3	8月1日	身近な環境発見！「〇〇ボックスで遊ぼう！」	古林恵理・吉田美緒事務局員	荒町児童館等
4	8月2日	ニュー長町サンハイツ“憩いの集い”ソーラーランタンづくり	菅田華江事務局員	ニュー長町サンハイツ
5	8月3日	作ってみよう！ソーラーランタン～自然エネルギーの大切さを学ぼう～	自然エネルギー等普及プロジェクト(今野勇氏)	仙台市消費生活センター
6	8月19日	マイタンブラーペイント	吉田美緒事務局員	亘理町
7	9月15日	地球環境を考えよう	推進員(澤田敏翁氏、澤田裕子氏、塚崎隆夫氏)	岩沼市立岩沼西小学校
8	9月21日	せんだい環境学習館たまきさんサロン ○〇ボックス～宮城版～	推進員(井上正志氏、川村真貴氏、千葉きえ子氏)	仙台市環境局環境共生課
9	9月21日	「地球環境保全シンポジウム in 宮城」	菅田華江事務局員	一般社団法人宮城県フロン回収事業協会
10	9月22日	地球温暖化の基礎知識を学ぼう	推進員(千葉智恵氏)	仙台市立北仙台小学校
11	10月13日	ソーラーランタン作り	自然エネルギー等普及プロジェクト(今野勇氏)	社会福祉法人北杜福祉会泉第2チェリーこども園
12	10月21日	親子ハロウィンソーラーランタン作り	自然エネルギー等普及プロジェクト(今野勇氏)	みやぎ生協生活文化部
13	12月16日	再生可能エネルギーで灯りを点そう ～ソーラーランタン作り～	菅田華江事務局員	青空エコカフェ
14	1月29日	保温調理講座	菅田華江事務局員	東松島市赤井地区自治協議会環境部会



15	2月16日	保温調理講座	菅田華江事務局員	東松島市宮戸地区宮戸 コミュニティ推進協議 会
16	2月17日	青空エコカフェ 保温調理と温暖化防止	菅田華江事務局員	青空エコカフェ
17	3月7日	食生活の改善とエコ料理で元気 になりましょう！	菅田華江事務局員	長命ヶ丘中学校 ふれいあい学級
18	5月8日	ネオニコチノイド紙芝居上演	食部会(福田幸子氏、 庄子都氏)、 山形裕昭事務局員	みやぎ生協環境活動委 員会
19	5月8日	総合的な学習の時間(4年生) 「地球環境を考えよう」	推進員(澤田敏翁氏、 澤田裕子氏、塚崎隆 夫氏)	岩沼市立岩沼西小学校
20	6月2日	進めよう 緑のカーテン&簡単 堆肥作り	4R推進部会(篠原 富雄氏)	青空エコカフェ

◆他団体主催イベント・企画の協力等

【表11】

	開催日	名称等	参加内容	主催団体
1	7月16日	学都「仙台・宮城」サイエ ンスデイ 2017	ストップ温暖化センター みやぎ、里山応援団ブー ス出展	特定非営利活動法人 natural science
2	7月22日	水道フェア 2017	水部会ブース出展	仙台市水道局
3	7月30日	エコチャレンジフェスタ in ユアスタ仙台	ストップ温暖化センター みやぎが企画・運営	宮城県
4	8月3～4日	第8回「震災対策技術展」 東北-自然災害対策技術展-	ストップ温暖化センター みやぎがブース出展	「震災対策技術展」東 北 実行委員会
5	8月8日 ～10日	楽天イーグルス・エコ体験 ブース	エコシティ仙台プロデュ ースプロジェクトが運営	株式会社楽天野球団
6	9月2日	仙台長町紙芝居フェステ ィバル	情報センター紙芝居出演	仙台長町紙芝居フェ スティバル実行委員 会・長町まざらいん
7	9月3日	エコフェスタ 2017	4R推進部会がブース出 展	仙台市
8	9月10日	はやぶさまつり	自然エネルギー等普及プ ロジェクトがブース出展	はやぶさまつり(宇宙 っ子科学屋台村) 実行 委員会
9	10月8日	りふ環境まるごとフェア	ストップ温暖化センター みやぎがブース出展	利府町
10	10月28日	株式会社エネサンス東北 古川店 秋の感謝祭 2017	ストップ温暖化センター みやぎがブース出展	株式会社エネサンス 東北 古川店
11	10月29日	おおがわら環境フェア	ストップ温暖化センター みやぎがブース出展	大河原町
12	11月3日	石巻市環境フェア	ストップ温暖化センター みやぎがブース出展	石巻市
13	11月11日	オーガニックを仙台で楽 しもう	実行委員会の事務局を担 う	オーガニックウィー ク実行委員会
14	11月18日	第4回みちのく薪びと祭り in 宮城なるこ 木を使って森を元気に！	里山応援団が運営協力	特定非営利活動法人 しんりん、EPO 東北
15	12月10日	環境フォーラムせんだい 2017	ストップ温暖化センター みやぎ、食部会がブース 出展	FEEL Sendai

16	12月17日	エコチャレンジフェスタ 2017 in カメイアリーナ仙台	ストップ温暖化センター みやぎが企画・運営	宮城県
17	12月18日	環境エネルギーセミナー (登米総合産業高校授業 に村松淳司理事が登壇)	株式会社ウジエスーパー の協賛により MELON が 企画・実施	登米総合産業高校
18	1月14日	なっ得！発見！みやぎ環 境フォーラム	ストップ温暖化センター みやぎが企画・運営	「ダメだっちゃ温暖 化」宮城県民会議
19	3月4日	しちがはま環境フェスタ	ストップ温暖化センター みやぎがブース出展	七ヶ浜町
20	4月22日	新緑祭	みやぎ里山応援団、スト ップ温暖化センターみや ぎがブース出展	仙台市
21	6月17日	しちがはま環境フェスタ	ストップ温暖化センター みやぎがブース出展	七ヶ浜町
22	6月24日	第3回きて、みて、さわつ て、たのしめる「環境マル シェ」-資源-	みやぎ里山応援団、スト ップ温暖化センターみや ぎがブース出展	尚絅学院大学

#### 4. 第7期末現在 MELON が加入している団体

【表12】

加入団体	加入形態	会費（口数）
認定 NPO 法人気候ネットワーク	正会員（団体）	50,000 円（10 口）
NPO 法人地球環境市民会議（CASA）	会員（団体）	10,000 円（2 口）
一般社団法人地球温暖化防止全国ネット	正会員	40,000 円（1 口）

## VII. 維持会員の状況および部会・プロジェクト、事務局体制、ボランティアスタッフの活性化について

### 1. 維持会員の状況

第7期末の会員数は法人63（入会1退会5）・任意団体10（入会0退会1）・個人529（入会15退会46）合計602となり、前期末からマイナス36となりました。第6期に続き入会数が伸びないため第7期もマイナスとなりました。今後積極的に会員拡大に努めます。

【表13】

会費の 納入状況	第7期の会費予算6,400,000円に対し、会費納入額6,465,000円となりました。
寄附の 状況	第7期合計で2,254,734円の寄附をいただきました。内訳は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ みやぎ生協からみやぎ生協 MELON 協力商品券売上による寄附額 1,843,748 円</li> <li>◆ 株式会社日専連ライフサービスから日専連 MELON 協力商品券売上による寄附額 116,148 円</li> <li>◆ 株式会社ウジエスーパーからレジ袋の売り上げによる寄附額 260,000 円</li> <li>◆ 事務局募金箱及び MELON フェスタお菓子コーナーと食部会ブース紫黒米販売による寄附額計 7,838 円</li> <li>◆ 個人 10 名から合計寄附額 27,000 円</li> </ul>

## 2. 部会・プロジェクト体制について

第7期の部会・プロジェクトの長は下記の通りでした。

【表14】

部会・プロジェクト	部会長
ストップ温暖化センターみやぎ運営委員会	長谷川公一
情報センター運営委員会	石垣政裕
水部会	高橋春男
食部会	冬木勝仁
4R推進部会	篠原富雄
MELON café	なし
自然エネルギー等普及プロジェクト	新沼慎二
みやぎ里山応援団	今野勇
エコシティ仙台プロデュースプロジェクト	村松淳司
エコ住宅部会	村松淳司

## 3. 事務局体制について

みやぎ生活協同組合、宮城県農業協同組合中央会、宮城県漁業協同組合、宮城県森林組合連合会、協同組合日専連仙台の事務局体制には変わりありません。

事務局長を除いた専任事務局スタッフは、当初スタッフ12名でスタートし、期中に2名退職、2名雇用で、現在スタッフ12名となっています。

## 4. ボランティアスタッフの活性化について

### (1) 「ボランティアポイント制度」

ボランティアスタッフの活用に力を入れるための条件整備の一環として、2003年度6月より導入した本制度（MELONの活動にボランティアとしてご参加いただいた会員の皆様に活動参加の実費の一部補填する意味で、1回のボランティア参加に1個のスタンプを押し、スタンプが5個たまった時点で1,000円分のMELON協力商品券と交換するもの）を第7期も継続運用しました。

#### ● 第7期ボランティアポイント制度の活用状況

スタンプ5個到達枚数（MELON商品券交換数） 64枚（第6期59枚）  
スタンプ5個到達者数（同一人物が何回到達しても1人と計上）30人（第6期27人）